

アクセス許可変更手順

【重要】 Windows10へのインストール後のアクセス許可変更手順

作成者：株式会社クレッシェンド

2018年3月13日

バージョン: 1.0.0

❖Windows10でのセキュリティ・アクセス許可の変更の手順

はじめに

Windows 10の仕様変更により、弊社ソフトウェアをインストール後、セキュリティでアクセス許可の設定を変更を必要とする場合があります。アクセス許可が適切でない場合、弊社ソフトウェアを起動した際、書き込みや変更などをしようとすると、アラートが現れ何も操作できない状態になることがあります。以下の方法で、Windows 10へのインストール後のセキュリティの変更手順を記載します。

セキュリティの変更方法

概要

アプリケーションフォルダーで右クリック、「プロパティ」を選択。「セキュリティ」を選択し、「HomeUser****」を選択。「アクセス許可画面」で「フルコントロール」をチェック。「適用」をクリック。最後に「OK」を押してください。これで、アプリケーションフォルダーのセキュリティのアクセス許可が変更されます。

以下の操作手順は、弊社ソフトウェアをインストールしてあることが前提となります。

詳細

1、アプリケーションのフォルダー

弊社ソフトウェアは、Windows 10の「ドキュメント」フォルダー内に作成されています。

2、アプリケーションフォルダーで右クリック

アプリケーションフォルダーが見えている状態で（例「レプタ2」など）、アプリケーションフォルダーを右クリックして、「プロパティ」を選択します。

3、プルダウンメニューで「プロパティ」を選択

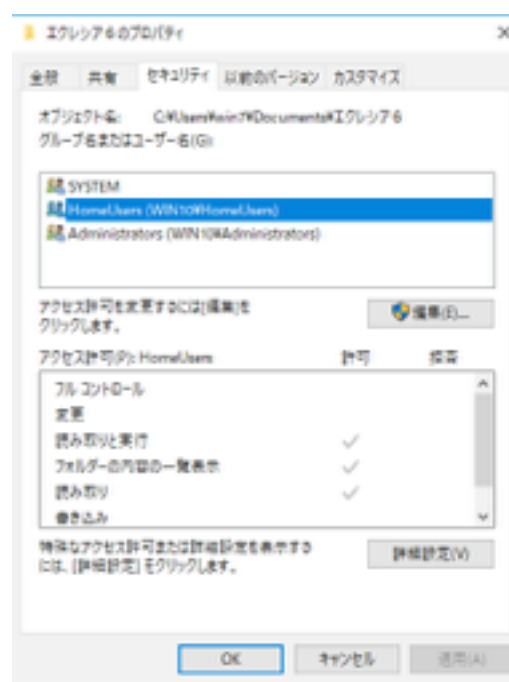
右クリックで表示されるプルダウンメニューで「プロパティ」を選択します。

4、「プロパティ」画面で「セキュリティ」タブを選択

「プロパティ」画面の上部にある「セキュリティ」タブをクリックし画面を切り替えます。

5、「セキュリティ」画面内で、「HostUser***」と書かれた項目を選択

「HostUsers***」は***部分は、ご使用のPCのアカウント名称が書かれています。

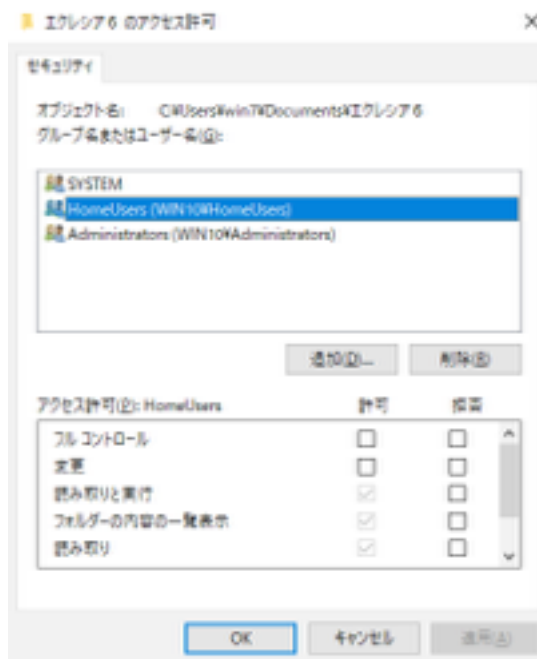




CRESCENDO

6、「アクセス許可画面」で、「フルコントロール」をチェックする

このチェックを入れることで、アプリケーションの書き込みや変更などが可能になります。



7、「提要」を選択、「OK」をクリックして終了

「アクセス許可」を変更後は、「適用」「OK」をクリックして、確定します。

